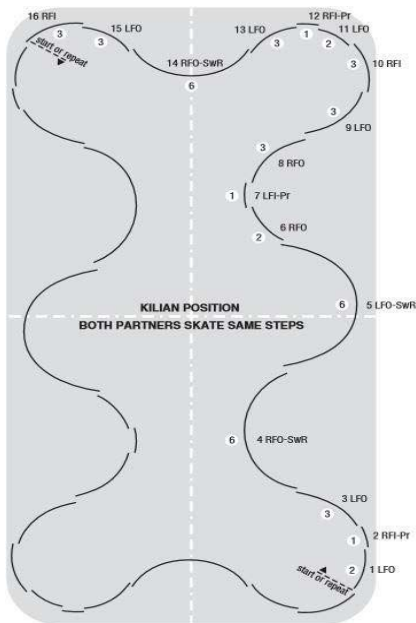


カテゴリー: **アイス・ダンス**

件名: **パターン・ダンス(ノービス国際競技会用)の説明, ステップ表, ダイアグラム**

ダッチ・ワルツ



ソロダンス・シリーズ競技会では3シーケンス

1パターンの小節数: 16

パターン時間の下限: 0:20.6

パターン時間の上限: 0:21.2

総時間の上限: 1:30

このダンスは、リンクの角からスタートし、長辺に沿って滑ったあと短辺を横切り、そこから、リンクの反対側を同じステップで戻ってスタート位置に戻る。つまり、2シーケンスでリンクを1周するダンスである。

ゆったりとしたワルツの音楽に合わせて滑るダンスで、プログレッシブ・シーケンスを中心に、ところどころ、長くロールするエッジがちりばめられている。そのため、初心者でも、難しいステップの心配をせず音楽に集中し、リズムカルな動きを楽しむことができる。

上体を立てたよい姿勢で流れるように、かつ、楽々と滑ることが、このダンスでは求められる。フリー・レッグのスウィングも柔らかい膝の動きも、パートナー2人がユニゾンをもって行えるようにすべきである。

2-1-3というワルツのリズムを表現するため、特に、ラン・シーケンスを構成する各ステップのビート数に注意されたい。

考案者: ジョージ・ミュラー

初演: 1948年, コロラド・スプリングス

セクション	ステップ	ステップ数	10%	25%	40%	50%	60%	75%	80%	90%
1セクションのみ	1-16	16	2	4	6	8	10	12	13	14